



新宿区立戸塚第三小学校

令和元年度第5号（令和元年10月18日）

地域協働学校運営協議会だより

第6回（10月7日）運営協議会会議の概要です。

■日時 令和元年10月7日（月）18時35分～19時55分

■場所 戸塚第三小学校 会議室

■議事

1 代表挨拶

ラグビー・ワールドカップが開催され、日本はもちろん、各国と地域の選手たちが活躍している。開催国として、盛り上がっていて嬉しいかぎりである。

2 校長より

夏の暑さが落ち着いて、学習面、読書、スポーツ等で子供たちは頑張り始めている。

- ・9月17日（火）落語体験（5年）…プロの落語家さんの落語に聞き入り、貴重な文化体験を行った。
- ・9月19日（木）Tokyo Global Gateway 体験プログラム（6年）…買い物などを英語で行う体験をした。皆、とても楽しそうだった。
- ・9月20日（金）神田川ファンクラブ（4年）…神田川に入ってごみを拾い、分別してみた。
- ・9月25日（水）校内研究授業・国語（1年2組）
- ・9月27日（金）全校遠足…光が丘公園になかよし班で行き、楽しい時間を過ごした。
- ・10月8日（火）校内研究授業・国語（2年2組）
- ・10月11日（金）学校訪問…教育長、教育委員をはじめ、教育委員会の方々が学校の視察に来校される。
- ・11月9日（土）作品展・音楽会…子供たちは、当日に向けて頑張っている。
- ・11月21日（木）就学時健康診断…来年度の新1年生の健診。大体の人数が分かるかと思う。

3 副校長より

- ・学校公開アンケート（資料参照）
- ・学校の様子をより発信できるように、ホームページを更新中である。ぜひご覧いただきたい。

4 令和元年度前期学校評価アンケート集計結果

意見交換

◆児童用アンケートの集計について意見交換

委員：7番「考えたことや思ったことを、発表したり伝えたりしている。」では、昨年度より肯定的評価の減少が見られる学年がある。子供にとって発表がうまくできないとマイナスの評価になり、「そう思わない」になるのではないか。

教務主任：担任を中心に対応策を検討していく。発表が控えめな学年では、うまく発表できないと自分でマイナスの評価になるかもしれない。発表が多い場合は発表すること自体をプラスの評価と児童がとらえている傾向があるのでは。

委員：発表が多いということは自己肯定感があってよいと思う。

副校長：学年が落ち着いてきて、肯定的評価が減少したとも考えられる。一方、ほかのアンケート項目では、学習を楽しんでいることが、数値の伸びからうかがえる。11番「乱暴な言葉を使わないようにしている」の肯定的評価の伸びは、子供たちの成長と教員の努力の結果だと思う。

委員：16番「携帯電話やインターネットを使い、友達が傷つくようなことはしない。」では、否定的評価が大幅に増加している学年があるが、これはいけないことだと気が付くようになった結果ではないか。

◆保護者用アンケートの集計についての意見交換

副校長：11番「学校の先生は、分かりやすい授業を行っていると思う。」は、肯定的評価がほぼ100%である。有り難いことではあるが、日々改善する努力をしていく。

委員：学校公開で授業を見ていない人の心境としては、自分の経験からして「まあそう思う」に付けるのではないか。

教務主任：「まあそう思う」の方が、「そう思う」より多いので、その辺りはまだ改善努力が必要だと思う。

委員：9番「学校では、学校行事やなかよし班活動を大切にしている。」は、運動会などの学校行事なので、保護者にも見えやすい部分なので100%は分かる。12番「学校は、タブレットパソコンなどを使って、子供が『調べる』『まとめる』『伝え合う』授業をよく行っていると思う。」では、各学年を見ると横ばいもしくは上がっているが、1年生がこの時期ではまだまだあまり使っていない影響で、全体としては肯定的評価が昨年度後期より下がっているということか。

教務主任：1年生は、1学期に自分で使う機会がなかったからだと思う。

委員：保護者アンケート10番「子供にいじめやいじめの疑いがある時には、学校に相談することができる。」、児童アンケート15番「いじめなどの問題がある時には、すぐに先生に相談することができる。」の肯定的評価が高いのは学校の対応がよいという理解でよいか。

副校長：今年度はスクールカウンセラーの利用が増えるなど、様々な学校の対応を見てくださっているのではないかと思います。

委員：相談内容は？

副校長：友達関係のこと、習い事のこと、悩み事などのおようである。5年生は、6月から9月にかけて、全員面談を実施している。スクールカウンセラーには日々教室を回って気になるお子さんの様子を見てもらっている。木曜日は区、金曜日は都のスクールカウンセラーが1名ずつ勤務している。教育相談室を専用の部屋としたこと、教育相談室専用の電話回線を設置したこと、「相談室だより」を毎月発行するようになり、認知度が上がった。

委員：主任児童委員との関わりはどのようになっているのか。

委員：子ども家庭支援センターから連絡があった場合、見守りなどしている。必要があれば学校との情報交換をしている。

5 支援部の活動について

<学習支援部>

- ・5年生は、総合的な学習の時間の伝統文化体験として茶道会館に体験に行く予定（10月21日）。
- ・5年生は、体験や学習したことを海外の方に紹介したいという願いをもっている。今年度も、東京富士大学の留学生にお願いしたい。
- ・2年生は、1学期の町探検では、東京富士大学にお世話になった。2学期は、お店探検を計画中である。（委員）お店側としては、学習のめあて、応対する日時を詰めてほしい。時間は30分位、業種などの希望をあらかじめ、知らせてほしい。
- ・2年生は、委員による外国語活動を11月に予定。
- ・1年生は、委員による外国語活動の日程は未定

<安心安全支援部>

- ・戸三親和会町会の通学路のスクールゾーンが9月14日から実施された。
- ・通行止めのウマ（A型バリケード、歩行者専用道路標識）が来週届く予定。
- ・南町C班の登校時の集合場所を、ビル工事のため、来年6月末までライオンズマンション高田馬場横に一時的に変更する。

<環境美化支援部>

- ・主事室前、エコ掲示板のアイディアを募集中。

その他

- ・社会教育指導員より
地域のことを話していただくと、先生方も授業に生かせると思われる。本日は、先生方の勤務時間外にもかかわらず熱心な協議をありがとうございます。

次回学校運営協議会

11月9日（土）12時半～

当日は午前中が音楽会、会議後、16時まで作品展を鑑賞できます。